

秋のリサイクルまつり

取り組みの概要

平成6年から秋のごみ減量・資源化促進月間に3R「リデュース(発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再資源化)」の実践を行なうため『秋のリサイクルまつり』を開催しています。その中でリユースの促進と啓発を図るために行なっています。

協働の きっかけ

循環型社会を目指し、リサイクルの考え方を日常生活において、一体的にとらえるよう、市民と企業・団体、行政とが連携とふれあいのもとに、リサイクルまつりを実施し、リサイクル意識の定着を図ろうとするものです。

清掃事業課



市民、市民団体、企業

強み

・リサイクル関連催し物開催

役割

- 【市民】
- ・フリーマーケット出店
- 【企業・団体】
- ・リサイクル関連催し物開催

協働の 成果

平成15年度から新たな取り組みとして、他の関連団体が実施している「みんなの消費生活展」と同時開催することにより、生活全般に関わるそれぞれのテーマが強く結びついたため、相乗効果を生み、集客人数も増加しました。

協働のポイント

市民組織主催で活発に開催され、広く認知されるようになったことから、事業の実施方法等も含め見直しが必要

実行委員会の設

自主運営組織

事前準備・各種調整
フリーマーケット参加者募集

広報等

イベントの開催

- ・ごみの分別・減量
- ・資源のリサイクル

一般参加者の来場



市民間の連携とリサイクル

祭り方式だったこれまでの開催内容が大きく変化し、目玉事業のフリーマーケットも市民組織主催で活発に開催されている